

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議が画一的な方向に進まないようにする。	ホームの運営にさらに運営推進会議を反映させ向上を図る。	・地域住民や家族に幅広く参加を募り、地域を取り込んだものにする。 ・参加メンバーに知見を有する方にも依頼し構成したり、テーマに応じて関係者の参加を検討する。	6ヶ月
2	35	災害に対し、さらに地域との連携を築く必要がある。	地域ぐるみの防災体制につなげる。	・ホームの防災訓練にさらに家族や地域住民の協力を依頼し、広がりをもたせる。 ・地域の防災訓練にホームを主会場にする等の工夫を検討し、協力体制を図る。	12ヶ月
3	11	管理者が意見交換をもとに評価シートを作成している。	職員全体で評価作業に関わり、運営に参画する。	・まず、アウトカム項目について全職員で携わり、共有する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。